

木と生きる幸福



# 2017年3月期決算概要 及び 2018年3月期業績予想について

(2017年3月期決算 業績説明会)



2017年5月15日

## ◎目次

## ➤ 2017年3月期 決算概要

1. 総括	・・・ P3
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P5
3. 経常利益増減実績	・・・ P6
4. 住宅事業の受注・販売実績	・・・ P7
5. リフォーム事業の受注・販売実績	・・・ P8
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P9
7. 投資	・・・ P10
8. 貸借対照表・キャッシュフロー	・・・ P11

## ➤ 2018年3月期 業績予想

1. 総括	・・・ P13
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P14
3. 経常利益増減予想	・・・ P15
4. 住宅事業の受注・販売予想	・・・ P16
5. リフォーム事業の受注・販売予想	・・・ P17
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P18
7. 投資	・・・ P19
8. 損益・売上高経常利益率 ・ROEの推移	・・・ P20

# 2017年3月期 決算概要



## 2017年3月期 決算概要

## 1. 総括

◇ファクトブック p. 4

- 全セグメントにおいて増益を達成し、過去最高益を更新。
- 売上高は1兆1,000億円超に拡大。
- 経常利益前期差の内、165億円は数理差異によるもの。

(単位:億円)

(連結)	決算ベース			
	16/3期	17/3期	前期差	前期比
売上高	10,405	11,134	+728	+7.0%
売上総利益	1,831	2,041	+210	+11.5%
販管費	1,530	1,501	△29	△1.9%
営業利益	301	540	+239	+79.4%
経常利益	305	578	+273	+89.6%
親会社帰属 当期純利益	97	345	+248	+255.0%

## 2017年3月期 決算概要

### 1. 総括(数理差異の影響を除く)

- 数理差異+50億円(費用減少)、前期数理差異△115億円(費用増加)。
- 本業ベースの経常利益は529億円(前期比+25.7%)。
- Gehan Homes 100%子会社化等により、当期純利益は増加。

(単位:億円)

<参考値>	数理差異の影響を除くベース			
	16/3期	17/3期	前期差	前期比
(連結)				
売上高	10,405	11,134	+728	+7.0%
売上総利益	1,831	2,041	+210	+11.5%
販管費	1,415	1,551	+136	+9.6%
営業利益	416	490	+74	+17.7%
経常利益	420	529	+108	+25.7%
親会社帰属 当期純利益	174	311	+136	+78.2%

数理差異の影響	
16/3期	17/3期
+115	△50
△115	+50
△115	+50
△77	+34

## 2. セグメント売上高及び経常利益

◇ファクトブック p. 4

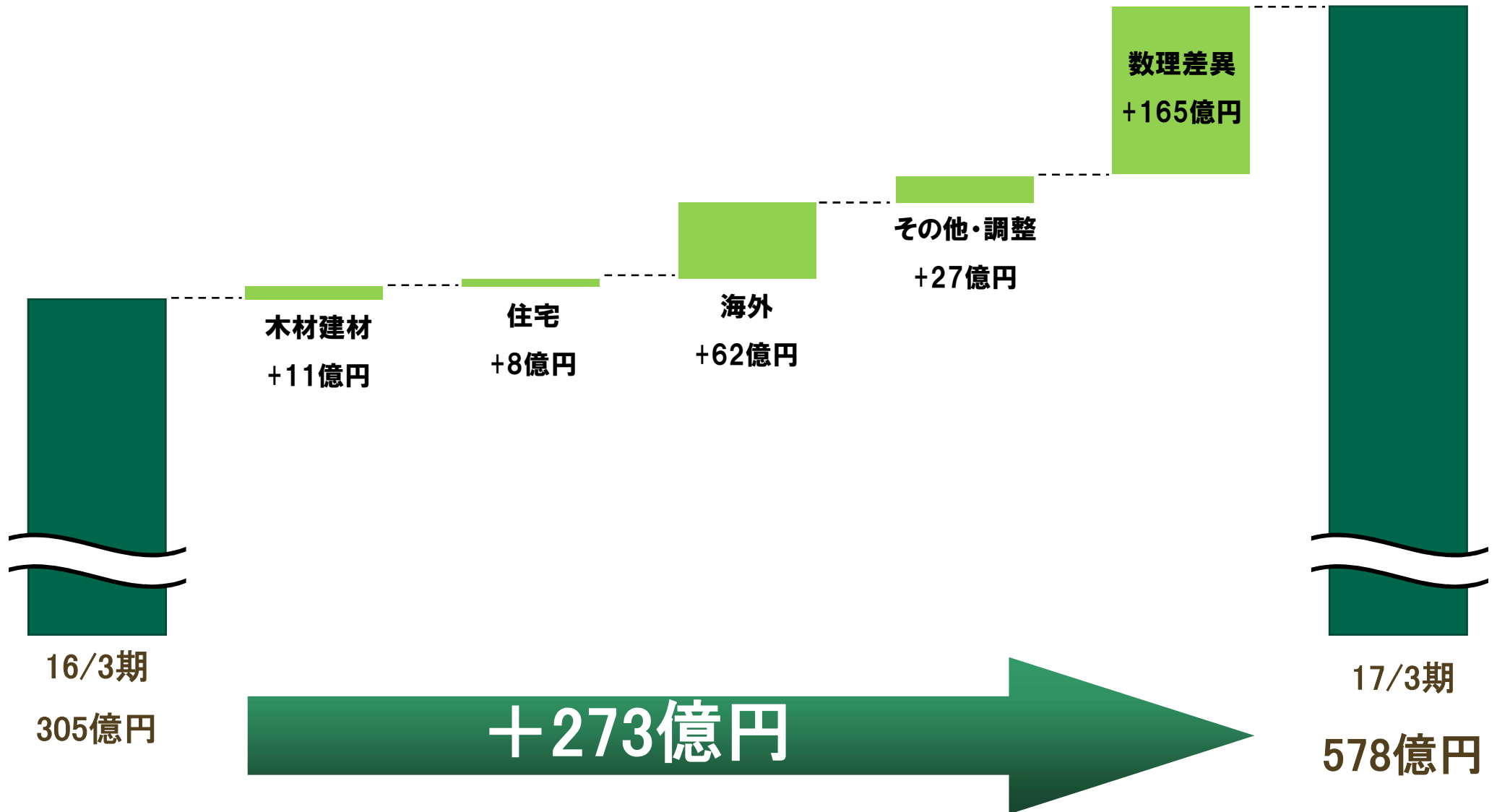
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	16/3期	17/3期	前期差	前期比	16/3期	17/3期	前期差	前期比
木材建材	4,270	4,244	△ 25	△0.6%	34	45	+11	+32.9%
住宅事業	4,546	4,663	+117	+2.6%	315	323	+8	+2.7%
海外事業	1,879	2,479	+600	+31.9%	131	193	+62	+47.5%
その他	169	230	+61	+36.2%	△ 10	22	+32	-
調整	△ 458	△ 482	△ 24	-	△ 164	△ 5	+159	-
合計	10,405	11,134	+728	+7.0%	305	578	+273	+89.6%

- **木建** : 輸入商品の利益率アップ、在庫圧縮等のコスト抑制により増益。
- **住宅** : 建築工事が順調に推移し、完工棟数の増加により増収増益。
- **海外** : 製造事業の収益回復、DRB、Wisdom等の業績貢献により増収増益。
- **その他** : 紋別バイオマス発電操業、海外植林事業の収益回復により増収増益。

## 2017年3月期 決算概要

## 3. 経常利益増減実績(前期差)



## 2017年3月期 決算概要

### 4. 住宅事業の受注・販売実績

◇ファクトブック p. 14-15

- 戸建住宅： 完工棟数+136棟、完工単価も上昇。  
受注棟数は前期比△3.9%。
- 賃貸住宅： 期初受注残の工事が順調に進捗し、完工金額+7.9%。

(単位:億円)		受注金額				販売金額				
		16/3期	17/3期	前期差	前期比	16/3期	17/3期	前期差	前期比	
建築請負	(棟)	(7,730棟)	(7,427棟)	(△ 303棟)	(△3.9%)	(7,962棟)	(8,098棟)	(+136棟)	(+1.7%)	
	(単価: 百万円)	(34.1百万円)	(34.2百万円)	(+0.2百万円)	(+0.5%)	(37.7百万円)	(37.8百万円)	(+0.2百万円)	(+0.4%)	
	戸建注文住宅	2,975	2,885	△ 90	△3.0%	2,998	3,063	+65	+2.2%	
	賃貸住宅	230	225	△ 4	△1.9%	205	221	+16	+7.9%	
	その他請負	44	28	△ 15	△35.3%	21	38	+17	+80.7%	
分譲・開発事業	戸建分譲事業					116	112	△ 4	△3.4%	
	注文住宅用土地					49	57	+8	+16.4%	
	リノベーション事業					48	44	△ 4	△7.4%	
	その他					80	85	+5	+6.6%	
		売上高計		3,517	3,621	+104	+2.9%			
		利益率		25.5%	25.4%	△0.1%				
		売上総利益		899	921	+23	+2.5%			

※受注実績は、当期の受注総数から当期に  
解約となった物件の総数を差し引いて表示。



## 5. リフォーム事業の受注・販売実績

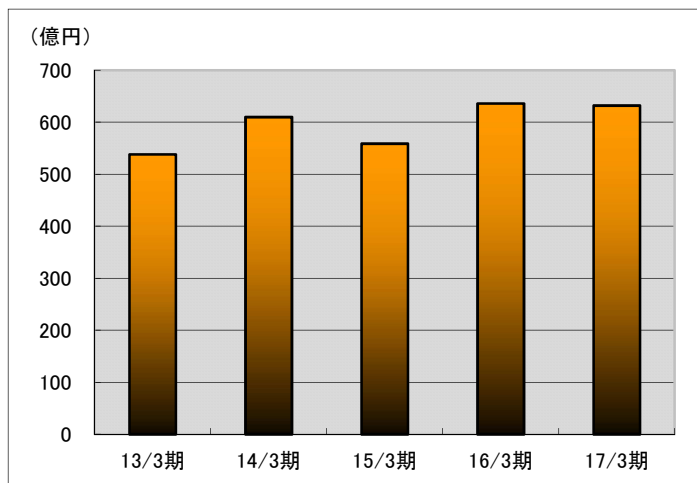
◇ファクトブック p. 12

<住友林業ホームテック>

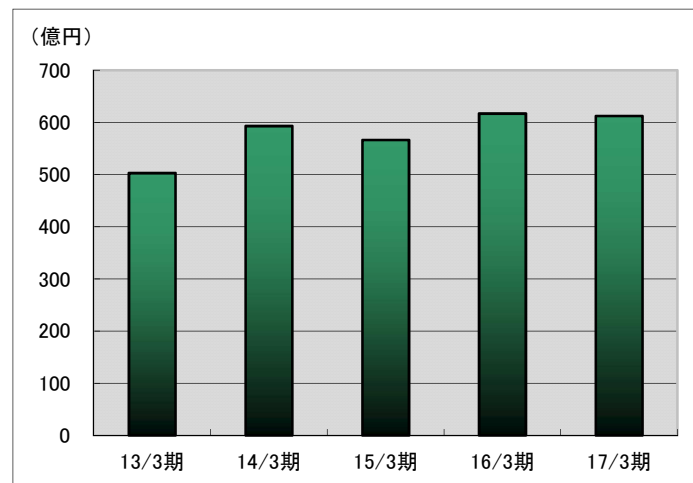
➤市場全体が盛り上がりを欠き、受注高・完工高ともにほぼ前期並み。

(単位:億円)	16/3期	17/3期	前期差	前期比
受注	636	632	△ 4	△0.6%
完工	617	612	△ 5	△0.8%
期末受注残	242	262	+ 20	+ 8.1%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



## 6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外セグメント	売上高				経常利益			
	16/3期	17/3期	前期差	前期比	16/3期	17/3期	前期差	前期比
製造	546	515	△ 31	△ 5.7%	26	39	+ 12	+ 46.7%
住宅・不動産	1,342	1,969	+ 627	+ 46.7%	152	203	+ 51	+ 33.3%
その他及び連結調整等	△ 8	△ 5	+ 3	-	△ 48	△ 48	△ 1	-
合計	1,879	2,479	+ 600	+ 31.9%	131	193	+ 62	+ 47.5%

**製造事業** : MDF製造事業の原価低減や為替が寄与し、収益改善。

**住宅・不動産** : 北米・豪州住宅事業は販売棟数が7,198棟(前期差+2,488棟)に拡大。

※組織改正に伴い、海外資源事業は16/3期よりその他セグメントへ移管

●国別販売棟数

	16/3期	17/3期	前期差	前期比
米国	2,559	4,686	+2,127	+83.1%
豪州	2,151	2,512	+361	+16.8%
合計	4,710	7,198	+2,488	+52.8%

●換算レート(期中平均)

	US\$/JPY	AU\$/JPY	NZ\$/JPY
16/3期	121.05	91.06	84.71
17/3期	108.74	80.83	75.72

## 7. 投資

### ◆設備投資

(単位:億円)

(連結)	16/3期	17/3期	前期差	前期比
有形固定資産	180	509	+329	+182.3%
無形固定資産	20	28	+8	+41.9%
その他	4	3	△1	△12.9%
合計	204	541	+337	+164.7%

### ◆設備投資の主な内容

NZ山林資産取得	・・・ 303億円	国内外住宅展示場	・・・ 74億円
バイオマス発電設備	・・・ 86億円	国内外工場設備投資	・・・ 25億円

2017年3月期 決算概要

8. 貸借対照表・キャッシュフロー

◇ファクトブック p.7-8

(単位:億円)

	16/3末	17/3末	増減		16/3末	17/3末	増減
現預金・有価証券	1,175	1,180	5	仕入債務	1,764	1,825	60
売上債権	1,271	1,235	△ 37	短期借入金	276	371	95
商品・製品等	261	240	△ 21	1年内償還予定の社債	50	-	△ 50
販売用不動産	432	482	50	未成工事受入金	486	482	△ 4
仕掛販売用不動産	564	798	234	その他流動負債	556	561	5
未成工事支出金	239	239	0	長期借入金・社債	821	1,218	397
未収入金	470	459	△ 11	退職給付に係る負債	237	187	△ 50
その他流動資産	502	504	2	その他固定負債	260	338	78
<b>流動資産計</b>	<b>4,915</b>	<b>5,137</b>	<b>222</b>	<b>負債</b>	<b>4,451</b>	<b>4,983</b>	<b>532</b>
有形固定資産	1,087	1,458	371	株主資本	2,210	2,425	215
無形固定資産	184	234	50	その他包括利益累計額	224	324	99
投資有価証券他	917	1,107	190	非支配株主持分等	218	204	△ 14
<b>固定資産計</b>	<b>2,188</b>	<b>2,799</b>	<b>611</b>	<b>純資産</b>	<b>2,653</b>	<b>2,953</b>	<b>301</b>
<b>資産計</b>	<b>7,103</b>	<b>7,936</b>	<b>833</b>	<b>負債・純資産計</b>	<b>7,103</b>	<b>7,936</b>	<b>833</b>

海外住宅事業の拡大及びニュージーランド  
ネルソン地区の山林資産取得により、総資産が増加。

	16/3末	17/3末
営業CF	457	403
投資CF	△ 100	△ 624
フリーCF	357	△ 220
財務CF	18	143

# 2018年3月期 業績予想



# 2018年3月期 業績予想

## 1. 総括 ◇ファクトブック p.4

- 売上高1兆2,410億円、経常利益525億円
- 海外住宅、バイオマス発電、海外植林の各事業の拡大により経常利益500億円超を維持。

(単位:億円)

(連結)	17/3期 実績	18/3期 予想	前期差	前期比
売上高	11,134	12,410	+1,276	+11.5%
売上総利益	2,041	2,235	+194	+9.5%
販管費	1,501	1,730	+229	+15.2%
営業利益	540	505	△35	△6.5%
経常利益	578	525	△53	△9.2%
親会社帰属 当期純利益	345	330	△15	△4.4%

※数理差異を除くベース

販管費	1,551	1,730	+179	+11.5%
経常利益	529	525	△4	△0.7%

# 2018年3月期 業績予想

## 2. セグメント売上高及び経常利益

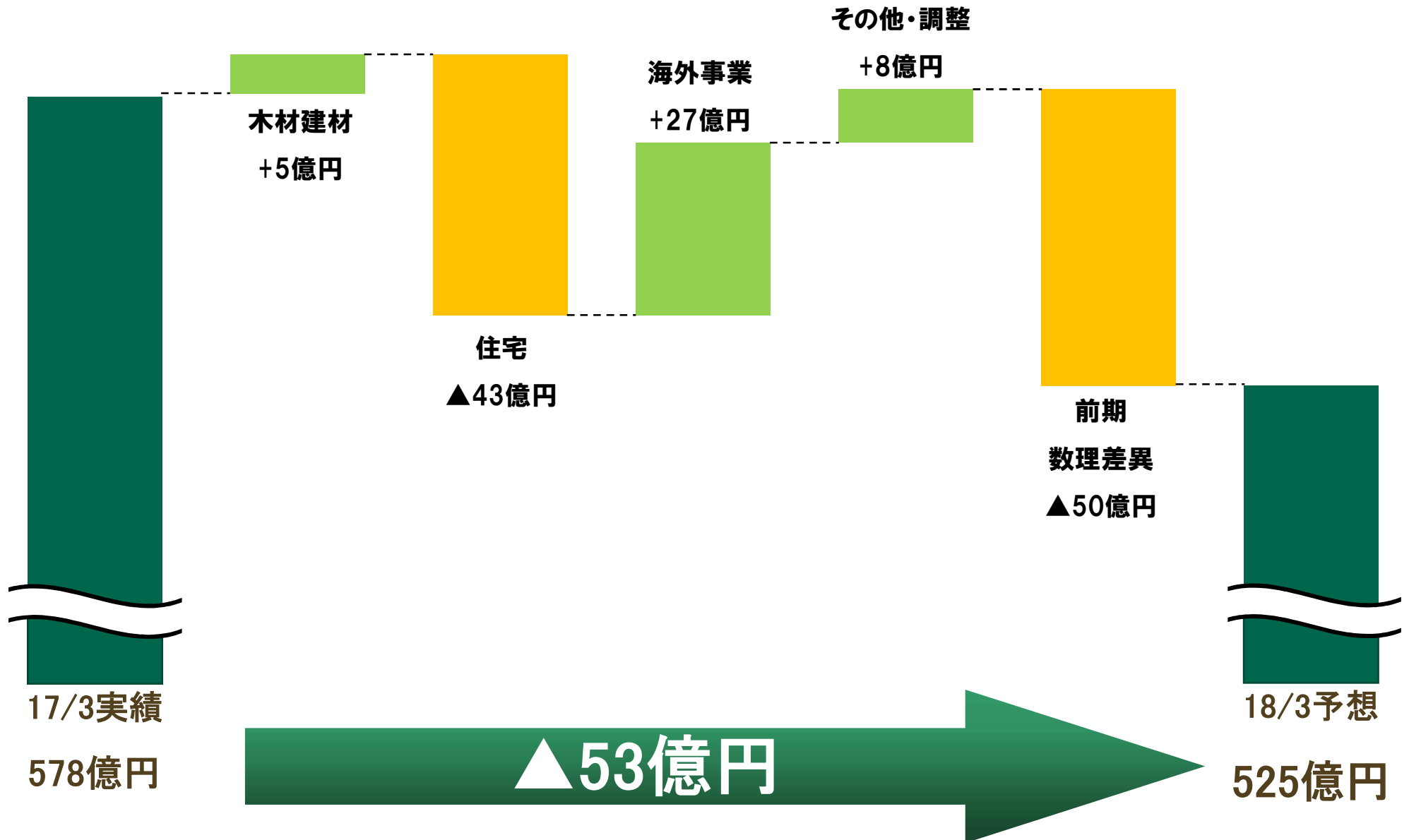
◇ファクトブック p. 4

(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	17/3期 実績	18/3期 予想	前期差	前期比	17/3期 実績	18/3期 予想	前期差	前期比
木材建材	4,244	4,400	+156	+3.7%	45	50	+5	+12.2%
住宅事業	4,663	4,750	+87	+1.9%	323	280	△43	△13.4%
海外事業	2,479	3,460	+981	+39.6%	193	220	+27	+13.9%
その他	230	360	+130	+56.7%	22	25	+3	+12.5%
調整	△482	△560	△78	-	△5	△50	△45	-
合計	11,134	12,410	+1,276	+11.5%	578	525	△53	△9.2%

- **木建:** 非住宅・燃料用材等、新築住宅市場に左右されない資材販売へ注力。
- **住宅:** 完工棟数の減少(8,098棟 → 7,700棟)。
- **海外:** Wisdom、Edge Homes の期初からの収益貢献。  
既存住宅会社の事業拡大。
- **その他:** バイオマス発電、海外植林の業績貢献。

### 3. 経常利益増減予想(前期差)





## 2018年3月期 業績予想

## 4. 住宅事業の受注・販売予想

◇ファクトブック p. 14-15

➤戸建注文住宅： ニーズに合わせた提案力強化、重点都市圏における営業力強化  
受注棟数8,000棟(前期比+7.7%)を計画。

➤賃貸住宅： エリア戦略の強化等により、受注・販売とも前期比プラス。

(単位:億円)		受注金額				販売金額			
		17/3期	18/3期予想	前期差	前期比	17/3期	18/3期予想	前期差	前期比
請負事業	(棟)	(7,427棟)	(8,000棟)	(+573棟)	(+7.7%)	(8,098棟)	(7,700棟)	(△ 398棟)	(△4.9%)
	(単価: 百万円)	(34.2百万円)	(34.1百万円)	(△ 0.1百万円)	(△0.4%)	(37.8百万円)	(38.9百万円)	(+1.1百万円)	(+2.9%)
	戸建注文住宅	2,885	3,060	+175	+6.1%	3,063	3,000	△ 63	△2.1%
	賃貸住宅	225	250	+25	+10.9%	221	251	+30	+13.4%
	その他請負	28	70	+42	+147.7%	38	37	△ 1	△2.1%
分譲・開発事業	戸建分譲事業					112	120	+8	+7.1%
	注文住宅用土地					57	67	+10	+16.9%
	リノベーション事業					44	28	△ 16	△36.4%
	その他					85	87	+2	+1.9%
		売上高計				3,621	3,590	△ 31	△0.9%
		利益率				25.4%	24.8%	△0.7%	
		売上総利益				921	890	△ 31	△3.4%

※受注実績は、当期の受注総数から当期に  
解約となった物件の総数を差し引いて表示。

## 2018年3月期 業績予想

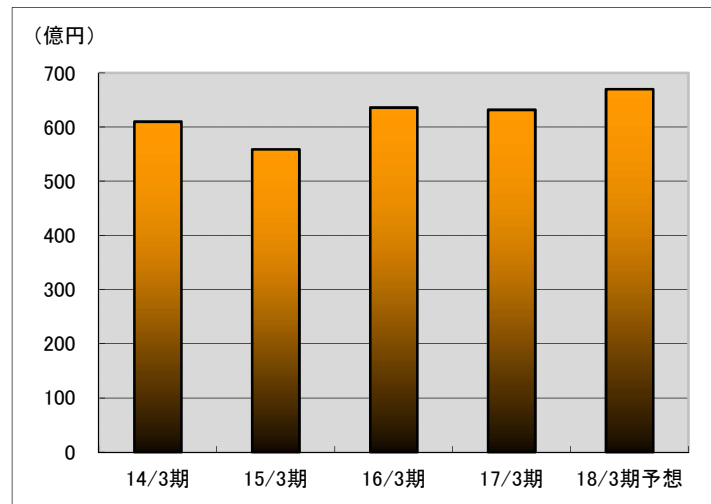
# 5. リフォーム事業の受注・販売予想 ◇ファクトブック p. 12

<住友林業ホームテック>

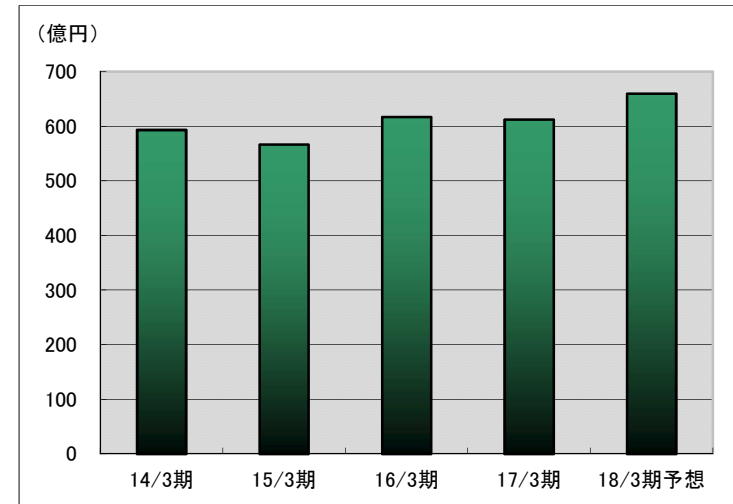
➤ 耐震補強・旧家等の技術面を訴求する差別化提案の実施。

(単位:億円)	17/3期	18/3期予想	前期差	前期比
受注	632	670	+38	+6.0%
完工	612	660	+48	+7.8%
期末受注残	262	272	+10	+3.8%

◆受注高の推移



◆完工高の推移



## 6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外セグメント	売上高				経常利益			
	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
製造	515	468	△ 47	△ 9.1%	39	33	△ 6	△ 14.3%
住宅・不動産	1,969	3,000	+ 1,031	+ 52.4%	203	288	+ 86	+ 42.3%
その他及び 連結調整等	△ 5	△ 7	△ 3	-	△ 48	△ 102	△ 53	-
合計	2,479	3,460	+ 981	+ 39.6%	193	220	+ 27	+ 13.9%

**製造事業** : MDF製造事業において  
高い利益水準を維持。

**住宅・不動産** : 堅調な米国・豪州住宅事業を  
さらに伸ばし、住宅販売棟数  
を8,800棟に拡大。

●国別販売棟数

	17/3期	18/3期予想	前期差	前期比
米国	4,686	5,900	+ 1,214	+ 25.9%
豪州	2,512	2,900	+ 388	+ 15.4%
合計	7,198	8,800	+ 1,602	+ 22.3%

●換算レート(期中平均)

	US\$/JPY	AU\$/JPY	NZ\$/JPY
17/3期	108.74	80.83	75.72
18/3期 (予想)	110.00	84.00	80.00

## 7. 投資

### ◆設備投資

(単位:億円)

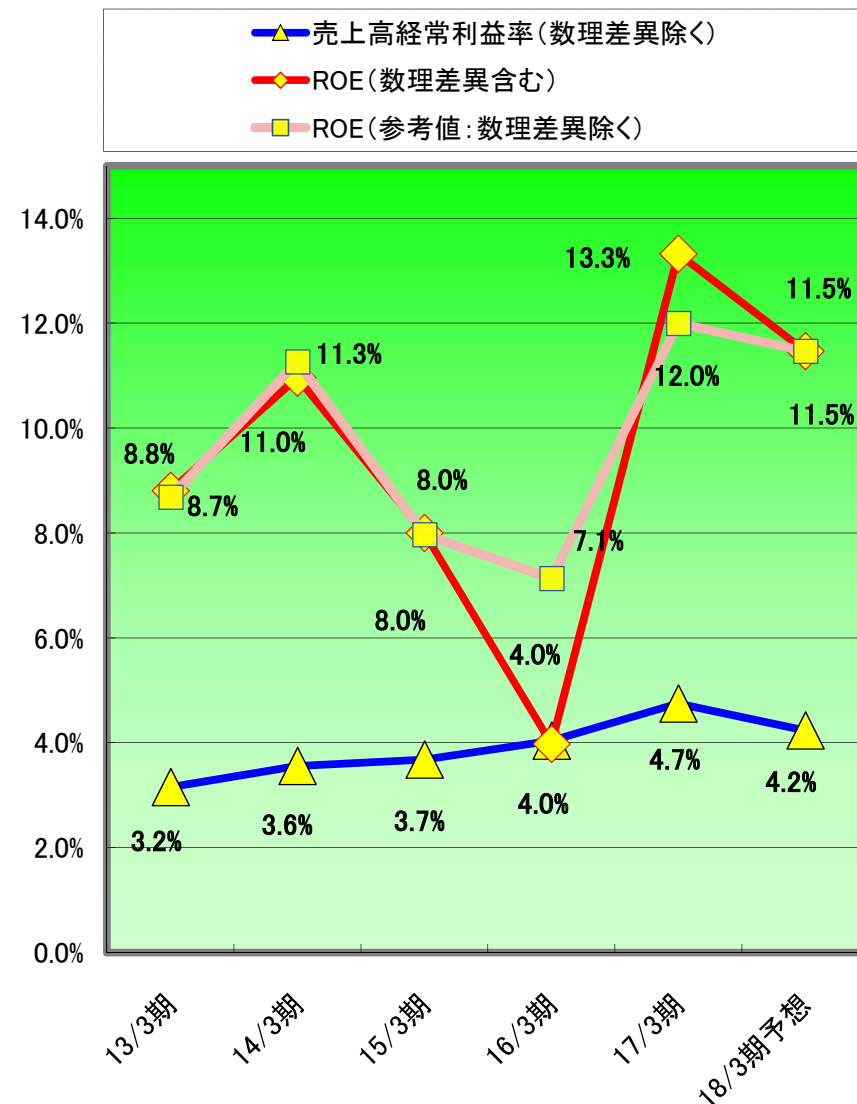
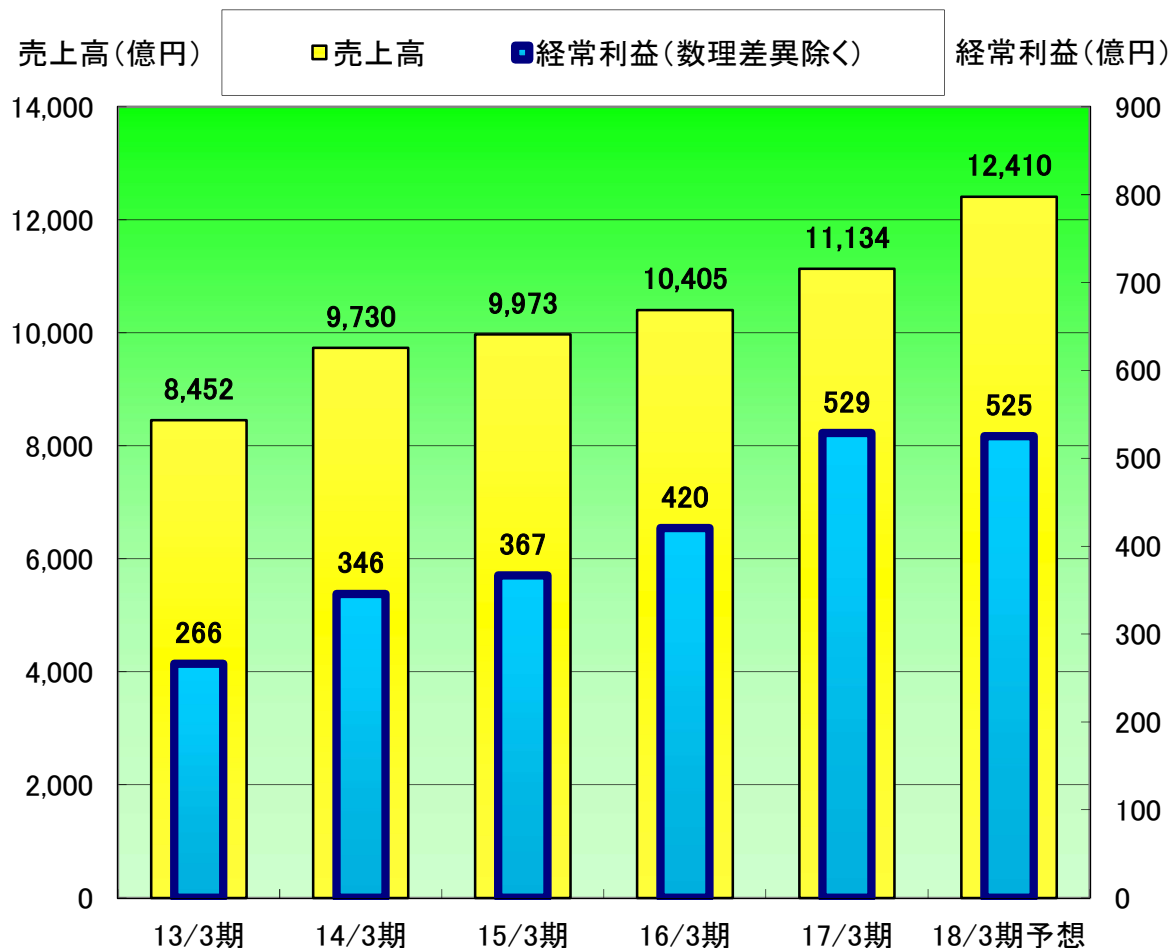
(連結)	17/3期	18/3期 予想	前期差	前期比
有形固定資産	509	223	△ 287	△ 56.3%
無形固定資産	28	31	+ 3	+ 10.2%
その他	3	3	△ 0	△ 6.0%
合計	541	257	△ 284	△ 52.5%

### ◆設備投資の主な内容

国内外住宅展示場 …… 65億円      国内外工場設備投資 …… 35億円  
 バイオマス発電設備 …… 36億円

# 2018年3月期 業績予想

## 8. 損益・売上高経常利益率・ROEの推移



※ 経常利益は数理差異を除いたもの  
 ※ 数理差異を除くROE(参考値)は、法定実効税率を用いて算出しており、各期の純資産は調整しておりません。

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

